



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 日本ユニシス株式会社

コード番号 8056 URL <http://www.unisys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平岡 昭良

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 澤上 多恵子

TEL 03-5546-7404

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	127,449	△0.7	4,981	16.3	5,002	34.3	3,511	40.7
28年3月期第2四半期	128,308	5.3	4,283	27.6	3,724	6.9	2,495	27.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 3,641百万円 (164.4%) 28年3月期第2四半期 1,377百万円 (△53.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	32.72	32.54
28年3月期第2四半期	26.53	22.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	180,782	94,306	51.7
28年3月期	193,094	91,213	46.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 93,547百万円 28年3月期 90,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	17.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	2.5	14,000	11.8	13,800	13.5	10,000	12.1	93.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	109,663,524 株	28年3月期	109,663,524 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,996,904 株	28年3月期	3,035,570 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	107,309,156 株	28年3月期2Q	94,054,714 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の業況判断に全体として慎重さがみられるものの、緩やかな景気回復基調が続いており、国内の情報サービス市場においても、ソフトウェア投資はおおむね横ばいとなっております。しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国の経済の先行き不透明感や金融資本市場の変動の影響等による日本経済の下押し懸念に加え、競合他社との一層の競争激化など、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況であると認識しております。

このような環境の中、日本ユニシスグループは2016年3月期よりスタートした中期経営計画「Innovative Challenge Plan」の2年目を迎え、成長戦略である「デジタル/ライフィノベーション領域の拡大」「ビジネスICTプラットフォーム領域の変革」の更なる深耕や、「企業風土・人財改革」などの重点戦略への取り組みを推進しております。

まず、中期経営計画におけるチャレンジ領域の「デジタルイノベーション」分野においては、従来から実績のあるプライベートカードビジネスを中心に決済関連サービスが確実に成長しております。また、地域金融機関向けのタブレットソリューションの販売を開始するなど、顧客接点領域へのサービスを強化しております。

次に「ライフィノベーション」分野においては、実績のある地域医療・介護連携ICTシステムや保育支援サービスの展開に加え、電力自由化に合わせて小売電気事業者向けに開発したクラウドサービスを2017年4月のガス自由化等に向けて機能拡張を行い、順調に受注しております。また、地方自治体におけるメッシュ型地域通信ネットワークの実証実験による社会課題の解決や、ドローンを活用した新しい省力化ビジネスの実用化など、ビジネス領域拡大に向けた新たな取り組みも着実に推進しております。

「ビジネスICTプラットフォーム」分野については、「変革」を実現するために標準化や知財のリユースを積極的に進めており、「IoTビジネスプラットフォームサービス」や「データ活用基盤」と連携することで、最速・最適にサービスを提供する取り組みを進めております。

最後に、重点戦略の一つである、「企業風土・人財改革」に関しては、マネジメント人財・変革リーダー育成プロジェクトの実施、働き方改革による在宅勤務の推進やサテライトオフィスの設置など環境整備の充実、シードアクセラレーションプログラム「TECH PLANTER」へのパートナー参加等を通して、社員自らが中期経営計画達成に向けたイノベーションを起こす風土の醸成を推進しております。

以上のように、日本ユニシスグループ一体となって中期経営計画を推進しております。

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、システムサービス、アウトソーシング売上が堅調に推移したものの、ハードウェア、ソフトウェア売上等が減少した結果、売上高合計で1,274億49百万円（前年同期比0.7%減少）となりました。

利益面につきましては、システムサービス、アウトソーシング売上の差益改善などにより、営業利益は49億81百万円（前年同期比16.3%増加）、経常利益は50億2百万円（前年同期比34.3%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35億11百万円（前年同期比40.7%増加）となりました。

当第2四半期累計期間の個別業績につきましては、売上高は793億57百万円（前年同期比0.1%減少）、営業利益は31億72百万円（前年同期比8.1%増加）、経常利益は44億95百万円（前年同期比39.8%増加）、四半期純利益は36億5百万円（前年同期比4.1%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、売掛金の減少等により、前連結会計年度末比123億11百万円減少の1,807億82百万円となりました。

負債につきましては、買掛金の減少等により、前連結会計年度末比154億5百万円減少の864億76百万円となりました。

純資産につきましては、943億6百万円となり、自己資本比率は51.7%と、前連結会計年度末比4.9ポイント増加いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比28億78百万円増加の184億43百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金につきましては、税金等調整前四半期純利益51億1百万円（前年同期比6億84百万円増加）に加え、売上債権の減少165億26百万円、非現金支出項目である減価償却費45億63百万円等の収入加算要素があったものの、仕入債務の減少55億88百万円、たな卸資産の増加18億50百万円等の収入減算要素により、150億56百万円の収入（前年同期比87億93百万円の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金につきましては、主に営業用コンピューター等の有形固定資産の取得による支出19億46百万円（前年同期比89百万円支出増）、アウトソーシング用ソフトウェアに対する投資を中心とした無形固定資産の取得による支出39億11百万円（前年同期比2億65百万円支出増）等により、57億80百万円の支出（前年同期比7億85百万円支出増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金につきましては、長期借入金の返済による支出54億45百万円（前年同期比48億円支出増）、配当金の支払額15億97百万円（前年同期比6億58百万円支出増）等により、63億96百万円の支出（前年同期比45億36百万円支出増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月10日発表の連結業績予想および個別業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,564	18,443
受取手形及び売掛金	70,446	53,920
商品及び製品	9,374	9,942
仕掛品	2,341	3,207
原材料及び貯蔵品	223	639
繰延税金資産	6,194	5,154
その他	18,539	18,797
貸倒引当金	△163	△152
流動資産合計	122,520	109,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,167	3,618
機械装置及び運搬具(純額)	7,371	7,086
その他(純額)	3,481	3,749
有形固定資産合計	14,019	14,454
無形固定資産		
のれん	920	878
ソフトウェア	19,933	20,485
その他	269	793
無形固定資産合計	21,123	22,157
投資その他の資産		
投資有価証券	15,544	14,180
繰延税金資産	4,175	3,692
退職給付に係る資産	832	834
その他	15,353	15,983
貸倒引当金	△475	△473
投資その他の資産合計	35,431	34,217
固定資産合計	70,574	70,829
資産合計	193,094	180,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,940	17,352
短期借入金	475	300
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	1,085	-
1年内返済予定の長期借入金	16,015	12,246
未払法人税等	1,173	586
未払費用	8,922	6,800
前受金	13,637	16,398
請負開発損失引当金	55	56
その他の引当金	820	635
資産除去債務	517	-
その他	9,631	7,640
流動負債合計	75,273	62,017
固定負債		
長期借入金	18,915	17,538
引当金	1,136	1,303
退職給付に係る負債	4,822	3,529
資産除去債務	974	1,123
その他	760	963
固定負債合計	26,608	24,458
負債合計	101,881	86,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,483	5,483
資本剰余金	14,200	14,200
利益剰余金	73,364	75,140
自己株式	△3,746	△2,464
自己株式申込証拠金	6	-
株主資本合計	89,309	92,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,297	3,437
繰延ヘッジ損益	△16	△6
退職給付に係る調整累計額	△3,216	△2,244
その他の包括利益累計額合計	1,065	1,187
新株予約権	269	227
非支配株主持分	569	531
純資産合計	91,213	94,306
負債純資産合計	193,094	180,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)
売上高	128,308	127,449
売上原価	98,645	96,663
売上総利益	29,663	30,786
販売費及び一般管理費	25,379	25,805
営業利益	4,283	4,981
営業外収益		
受取利息	23	4
受取配当金	280	279
その他	110	202
営業外収益合計	414	486
営業外費用		
支払利息	129	106
和解金	200	240
その他	642	119
営業外費用合計	973	465
経常利益	3,724	5,002
特別利益		
投資有価証券売却益	509	100
新株予約権戻入益	188	64
その他	1	6
特別利益合計	698	171
特別損失		
固定資産除売却損	6	25
投資有価証券売却損	-	43
その他	0	3
特別損失合計	6	72
税金等調整前四半期純利益	4,416	5,101
法人税、住民税及び事業税	184	110
法人税等調整額	1,727	1,470
法人税等合計	1,911	1,581
四半期純利益	2,505	3,519
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,495	3,511

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)
四半期純利益	2,505	3,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△932	△859
繰延ヘッジ損益	△0	9
退職給付に係る調整額	△195	972
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△1,128	121
四半期包括利益	1,377	3,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,367	3,632
非支配株主に係る四半期包括利益	10	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,416	5,101
減価償却費	4,761	4,563
のれん償却額	41	41
投資有価証券売却損益(△は益)	△509	△57
請負開発損失引当金の増減額(△は減少)	△1,457	1
その他の引当金の増減額(△は減少)	735	△29
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22	△1,292
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,153	△1
退職給付に係る調整累計額の増減額(△は減少)	△308	1,405
受取利息及び受取配当金	△303	△284
支払利息	129	106
売上債権の増減額(△は増加)	8,510	16,526
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,926	△1,850
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,338	△5,588
未払費用の増減額(△は減少)	△1,299	△2,121
その他	△293	△648
小計	6,026	15,872
利息及び配当金の受取額	305	287
利息の支払額	△168	△107
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	99	△995
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,263	15,056
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,856	△1,946
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△3,646	△3,911
投資有価証券の取得による支出	△544	△52
投資有価証券の売却による収入	1,025	238
投資有価証券の償還による収入	—	300
資産除去債務の履行による支出	—	△438
その他	24	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,995	△5,780
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△175
長期借入れによる収入	—	300
長期借入金の返済による支出	△645	△5,445
その他の借入れの返済による支出	△251	△314
その他の借入れによる収入	—	839
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△939	△1,597
非支配株主への配当金の支払額	△48	△46
その他	25	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,860	△6,396
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△592	2,878
現金及び現金同等物の期首残高	23,326	15,564
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,733	18,443

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。